

# 大和の隣組

第十月號

昭和十九年九月廿八日印刷  
昭和十九年十月一日發行

定價 第一號 金貳錢

發行所 秀雄 人  
東京市高島區石町  
 編輯人 岡田 裕太 郎  
東京市麹町區一丁目  
 印刷所 吉村 印刷所  
東京市油町三丁目  
 發行所 奈良 縣 內務部  
奈良市大町

## 目次

- △十月の常會徹底事項
- △麥の増産確保を計れ
- △秋季農繁期勤勞報國隊出動に就て
- △ヒマは一粒も戦力化すべし
- △南洋群島疎開家族の方へ
- △之は便利だ有利だ
- △決戦貯蓄(前號續)

## 「前線に呼應 國民總武裝で起ち上らう」

今こそ傲慢無禮の敵をたゞきつけるときです。私どもは如何なる苦難をも突破しあくまで必勝の信念をもつて、たゞ一途勝つて勝つて勝ちぬくのみです。前線の血闘に應へて國民總武裝で起ち上り、一億の總力を戦力増強に國土防衛に集中させよう。

### イ、「兵器の生産に全力を注ぐこと」

前線ではいま血闘の最中です。質でも量でも敵に打勝つ充分の兵器をさし／＼送るやう力のかぎり働きぬきませう。女子も極力奮起して職場に工場に挺身させよう。

また航空機を初め近代兵器を造るために銀や、白金が、ぜひとも必要です。此の際各家庭の銀製品、銀の地金、白金製品は残らず供出して必勝の兵器を造りませう。

### ロ、「食糧の増産や飼料の確保につとめること」

食糧の増産はすべてのもことです。まづ麥の大増産に邁進させよう。人手不足や金肥の不足をのりきつて、適期をたがはず割當面積は必ず播付けませう。また甘藷の種いもは霜の降りる前に早掘りして明年の増産に備へませう。

この外冬に備へて、いもつる、野菜くず、残桑葉、木の實なさを出来るだけ貯藏して牛馬の飼料にこまか、ぬやうにさせよう。

### ハ、「軍人援護を強化すること」

十月三日から八日まで軍人援護の強化運動が行はれます。

殉忠の英靈に心から感謝を捧げ、譽れの遺族、家族、傷痍軍人を慰め勵まし守り抜きませう。また遺族、家族、傷痍軍人も國民の熱誠に應へ益々御奉公にはげみませう。



# 麥ノ増産確保ヲ計レ

戦局危急國運ヲ堵シテ闘ツテ居ル現在食糧ノ増産確保ハ航空機兵器ノ増産ト相並ンデ最モ緊要デ且ツ急ヲ要スル事項デアアル。依ツテ政府モ此度ノ臨時議會ニ於テ軍事豫算ト食糧増産ニ關スル豫算ヲ主トシテ提案サレタノデアアル。今日我國ノ農産食糧ハ國內ノミデ充足スルコトガ出來ナイ状態デ、昨年迄ニ相當大量ノモノヲ南方地域ヨリ輸入シテ居ツタノデアアルガ戰爭ノ進展ニ鑑ミ本年度ヨリハ之等南方地域ノモノヲ入レナイコトトシ、不足分ハ内地、外地、滿洲國ニ於ケル増産ニ依ツテ賄フ事トサレタノデアアル。

本年度本縣ノ稻作ハ前古未會有ノ旱魃ニ依ツテ相當程度ノ減收ヲ豫想サレタガ一粒テモ多クノモノヲ期待サレテオトル今日甚ダ遺憾デアアル、稻ハ本年收穫シテ大部分ノモノハ翌年ノ食糧トナルノデアアルカラ本年ノ減收ハ明年ノ不足トナルノデアアル、依ツテ稻ノ減收ハ他ノモノヲ取り返ヘス必要ガアル。

幸ヒ麥ト馬鈴薯ハ六月頃ニ收穫サレルカラ年ノ後半ニ大イニ役

立ツモノデアアル。麥ノ播付モ追付ケヤツテ來ルノデアアルガ本年ハ是非共大イニ頑張ツテ増産ヲ期シテ十九年ノ倍以上モ實收ヲ擧ゲテ戴キタイ。

麥ノ栽培ニ就テハ本縣ノ麥ノ播キ方ハ増收ヲ期待スルト云フヨリハ申譯ニ播イテアルト見ラレル様ナ播キ方ヲシテオトル農家ガ相當多數ニアルノハ甚ダ遺憾ニ堪エナイ、麥ノ播キ方ニ就テハ縣ハ鐵巾ニ條播ヲ獎勵シ昨年ハ縣農會ヨリ生産統制令ニ基キテ指示ヲシタノデアアルガ尙菜研播ヲシタ者ガ相當アルガ食糧増産ノ叫バレル今日甚ダ遺憾デアアル本年ハ是非共播巾ヲ廣クシテ薄ク播イテ貰ヒ度イモノデアアル。

廣巾薄播ハ増收ノ最大要點デアアルガ尙其ノ上ニ二三回位ノ土入れヲ必ズ實行シテ大イニ増收ノ實ヲ擧ゲテ貰ヒタイモノデアアル、本縣ノ農家ハ稻作ニハ入念ニ手入レヲ行フガ麥ハ捨テ作リノモノガ多イ此點本年ヨリ大イニ改善シテ縣ヤ市町村農會ノ示ス耕種改善法ニ從ツテ増産報國ノ實ヲ擧ゲラレンコトヲ期待ス。

# 秋季農繁期勤勞報 國隊出動に就て

決戦下に於ける食糧國內自給の緊要性ニ、農村現下の實情に鑑み、秋季農繁期稍刈、脱穀調整麥播に當り、國民皆働の大運動を本年も前年同様十月十日より十二月二十日迄展開し、農村に對する非農家の謝意を表現し、以て食糧増産を期せんが爲、奈良縣勤勞報國隊指導本部に於て縣並農會、各種団体ニ連絡の上、之が達成の爲目下着々準備中にして實施の體には、非農家各位には奮つて出動奉仕されん事を希望す。

# 苧麻(ヒマ)は一粒も戦力化するべし!

八月中旬頃より採集期に入つてゐるヒマをこぼれ落すことなく丹念に採果しよく乾燥の上町内會長、部落會長まで届けること後日のため教量は必ず記載し置くこと。

# 南洋群島疎開 家族の方へ

南洋群島在住者並に内地への疎開者に對する各種援護事業を行ふ目的で財團法人南洋群島共助義會こいふが設立せられ本縣に

もこれが出張所を縣廳内地方課に置かれてゐます、縣下に於て右に該當する方々は至急同事務所へ御通報御連絡下さい。

又現に南洋群島に在留する人々の住所、氏名、年令、職業等についても調査を急いで居りますから南洋群島在住者の縁故者知人でお心當りの方は至急同事務所へ御通報願ひます。

# 之は利便で 有利だ!

隣保消化は 國債貯金一本槍で

十月から隣保消化は國債々券の現物を止めて、國債貯金一本建になります。付ては左記によつて、目標以上澤山實行して下さい。

- 各人の勤當目標を早く充分知らすこと。
- 一つの町内會、部落會では預け先を一定すること。
- 國債貯金は、町内會、部落會で現金を集め、一括預入すること。
- 通帳は各人が保管するを原則とする。

(國債貯金は利廻りが現物より良く、細かいのを一々保管する手数が省け非常の際等は何時でも現金で拂戻されます)

# 決戦貯蓄

(前號ヨリノ續キ) 浦口 静子

# 生活刷新

其の一(衣の部)

本年度の衣料切符は半減せられた爲、「表地一枚で既に三六點裏地は買へない、一年一枚の着物さえ買へない」といふ主婦の聲を耳にするが、之は根本的に觀念が誤つてゐると思ふ。當局の方針は新調禁断であり、四〇點の切符は専ら補修用ミ小物類(足袋手拭等)に充用すべきことを強調せられてゐる。「欲しがりません勝つまでは」の主義を特に衣料品に對して實行に移すべき時代ではないでせうか。此の方針を體して極力死藏品の更生活用に工夫研究を續けてゐる。

◆其の二(食の部)

米は配給と同時に五分宛分割して容器に移し、計画的消費を勵行してゐる。當局は頻りに代用食を勸奨してゐるが農村は別として純給料生活者には代用食原料の入手は至難であるから、與へられた米麥でやり抜く方法を採るより途はない、月末になつて足らぬミ啣つのは手遅れである。(續く)